

JICA兵庫シニアOV会 会報

第54号

2024年12月2日 発行

今年は暑い夏が長く続き、秋が短く早くも冬の季節になろうとしており、変則的な気候となっており体調管理がしづらくなってきておりますが、会員の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

最近の当会の活動についてお知らせしますのでご覧いただきますようお願いします。

— 内容 —

- 2024JICA関西秋祭り
- 本部及び各地区の活動報告
- 2024年春季総会
 - ・帰国報告
 - ・事業報告（出前講座、各地区の活動報告）
 - ・OV会ホームページ拡充プロジェクト活動経過
 - ・会計報告
- 新しい JICA の社会還元について
- 新役員の募集について

1. 2024JICA関西秋祭り

2024年 10 月 26 日(土)、JICA 関西にて『2024 JICA関西秋祭り』が開催されました。この祭りはコロナで中断していましたが昨年からの復活したもので当会も参加しており、この模様をお知らせします。

出展内容は表の通り 5 項目を行いました。

これには14名の会員の方にご協力いただき運営しました。

・うちわ作りでは外国人の方に好まれる氏名の読みを日本語に代えてそれを習字でうちわに書きこんだり、児童の場合はうちわにマジックで絵を描いたり、色紙を切り抜いたものを張ったりしました。

・輪投げでは輪っかを投げて前方にある景品に入るとその景品や別に用意しているOV会会員から提供された海外の品物を提供しました。

No.	項 目	内 容
1	うちわ作り	市販のうちわキットに文字や絵をいかたり、色紙をはったりしてオリジナルのうちわを作ってもらう。50円
2	ペーパークラフトと折り紙	ペーパークラフト（世界の国旗をデザインした六角返し振り向きドラゴン）や折り紙で楽しんでもらう。
3	輪投げ	輪投げを楽しみ、できれば景品を用意する。100円
4	ミニ写真展	「世界の子どもたち」をテーマにした写真を展示する。
5	OV会紹介	ポスターやチラシでOV会の活動を宣伝する。



全体配置



うちわ作り

2. 本部事業と各地区の活動報告

本部事業

1. 表敬訪問

今年に入り1次隊と2次隊の表敬訪問の同行を当会の役員を中心にしています。なお、同行は帰国者がいる県市としています。3次隊からは兵庫県のみ同行に変更になります。

2024年1次隊（同行7月 派遣8月予定）

兵庫県（派遣22）（赤穂市1、姫路市1、尼崎市1、西宮市5、
神戸市6、加西市1、豊岡市2、加古川市3、猪名川町1、三田市1）、
（帰国7）

2024年2次隊（同行11月 派遣11月～1月予定）

兵庫県（派遣13）（宝塚市3、淡路市1、神戸市4、相生市1、西宮市3、
姫路市1）、（帰国5）

2. 出前講座発表者のためのスキルアップ講座

日時 7月13日 14時30分～16時30分

場所 JICA関西 会議室

内容 JICAの活動を広く伝えるため出前講座の講師が発表する際の方法のスキルアップのための講習

講師 仲OV（バヌアツ、ミクロネシア）、富永OV（コロンビア）



3. KICCとの連携事業

・KICC「自習室」児童対象プログラム

日時 8月7日 13時30分～15時

場所 KICC新長田

内容 夏休みの期間中に児童達に世界の子ども達をテーマにお話しと工作を行った

講師 仲OV、石坂OV、山本OV、北村OV





・KICCセミナー

日時 8月14日 13時30分～15時

場所 KICC新長田

内容 高校生・大学生を対象に国際協力セミナーの実施

エジプトの美術教育を通じて

講師 岡村OV 事務局 北村OV



各地区の活動報告

西地区（赤穂市、姫路市、加古川市、明石市）

JICA海外協力隊ミニ写真展（赤穂市国際理解講座）

講演会： 8月25日（日）13時30分～15時45分

場 所： 赤穂市図書館 2階 視聴覚室

演 題： ①「明日を夢見る国ベナン JICA海外協力隊体験」JICA関西 梅影慎輔 氏

②「海外における自衛隊の活動～報道されない現場から」

元陸上自衛隊 近藤也 氏

活動の様子、現地の住居環境、風俗習慣 などの理解を深めるために、活動中に撮影した写真を講演会 会場の入り口付近に掲示。（ミニ写真展として）

講演後の質疑応答では2人の方から7～8項目の細かい質問があり有意義な講演会が実施できた。



姫路市国際協力理解講座

講演会 : 9月14日(土) 13時30分～16時

場 所 : イーグレひめじ セミナー室(+ミニ写真展)

演 題 : ①「コロナ禍で絶たれた活動～日本でもできること～」JICA関西 就 美咲氏
②「カンボジアを知ろう」高澤道夫OV(カンボジア 工作機械)



明石市国際理解講演会

講演会 : 9月22日(日) 13時30分～16時

場 所 : 明石 アスピア 北館 8階 801 号室

演 題 : ①「JICA海外協力隊との出会い」JICA関西 梅影慎輔氏
②「日本とエチオピアで美術教育」岡村奈津子OV(エチオピア 美術)
③「カンボジアの暮らしと人々」高澤道夫OV(カンボジア 工作機械)



加古川市国際協力理解セミナー2024

講演会 : 10月5日(土) 14時～16時

場 所 : カビル 21 ビル (ヤマトヤシキ) 5階市民交流ひろば

演 題 : ①「エクアドルの障害児・者支援」赤錆千春氏
②「楽園サモアの快適生活」鈴木俊章OV(サモア 科学教育)
③「JICAボランティアの応募説明」遊川章宏氏 (JOCA大阪)



神戸地区

六甲道「トーク&写真展」 10月9日～12日（トークは12日）

場 所：灘区文化センター

演 題：「コロンビアでのシニア海外ボランティア活動を通して」

講 師：末松日出男OV（コロンビア 代替エネルギー）

内 容：サトウキビから油分を抽出してバイオエネルギーとして利用するプロジェクトの指導。

沢山の同僚との親交を深めることができ、またコロンビアを取り巻く周辺国との諸事情について説明。



東地区

宝塚国際理解講演会

日時：10月19日(土) 14:00-16:00

場所：宝塚市立西公民館セミナー室

1. JICA海外協力隊の概要 奥野裕志OV
(ケニア コンピューター技術)
 2. エジプト、世界最古の大学で日本語教育 村原健三OV
(エジプト、バブアニューギニア 日本語教育)
 3. 幸せってなんだろう、タンザニアで野球教育 岩崎広貴OV (タンザニア 野球)
- ・ ミニ写真展 同会場にて展示、下記の計14カ国、18枚の写真を、地域の地図とともに展示



3. 春季総会

日時：5月18日 午後2時～5時

場所：JICA関西

会長挨拶：北村会長からの挨拶があった。

昨年の11月に秋の総会后、本日の春の総会を迎えた。全体的な報告は後述する。

1. JICAボランティアの新規派遣が再開され、派遣人数も増えてきた。同時に帰国者も増えてきたので、当OV会に新会員を迎え入れたい。
2. 本日の総会后から新ホームページ（HP）に切り替えるので、今後、賑わいのあるHPに成る事を期待している。
3. 本部としては【出前講座の講師派遣の推進】を行いたいの、各位にはこの講師登録にご協力をお願いしたい。講師登録者の活動内容が新HPに掲載され、参照可能になるので、講師派遣要請先からもマッチングし易くなる。

来賓挨拶：JICA関西国際協力推進員 山本隆也氏より、

JICA多文化共生事業に関して、国内の外国人へ向けての事業に注力している。

全国的には3年前から、関西では2年前から選任のポジションを設置し事業を開始している。既に共生事業活動を行っている国際交流協会などを通じて現状と課題が見えてきているが人材が不足しているので、これらを共有し貴OV会にも協力頂き今後の展開を図って行きたい。

(1) 兵庫県国際交流協会との連携具体案：

配布資料により、神戸市以外の管轄での＜連携内容（案）＞と＜依頼方法＞に関する説明がなされた。通訳だけではなく生活支援が必要と判断される。

(2) 神戸国際コミュニティセンターとの連携具体案

配布資料により、神戸市内在住の外国籍児童対象に＜連携内容（素案）＞と＜事業実施する場合の計画（素案）＞＜その他：費用などを検討中＞に関する説明がなされた。

貴OV会には、今後は是非多文化共生の取り組みの多くの場面に関わって頂きたい。

帰国報告：(敬称略)

今回は4名の帰国報告がなされた。(発表PPTをPDF形式で議事録に添付)

- 麗折 有美子**：パラグアイ 障がい児・者支援、11ヶ月の活動内容の発表。少林寺拳法が設立した。(＃1. 体験談)
- 麗井 正人**：ミャンマー 障がい者水泳指導、国際交流ディレクター資格などで広範囲な活動の様子を発表。(＃2. 体験談)
- 山本 真弓**：グアテマラ 数学教育、小学生対象に教育(九九の暗記)や現地教師の指導の様子を発表。(＃3. 体験談)
- 末松 日出夫**：コロンビア 代替エネルギー、研究分野の活動と職業訓練校での活動の様子を発表。(＃4. 体験談)

事業報告(今年度の活動計画・予定など)

本部の活動に関して北村会長から報告がなされ、その後、各地区責任者からの活動予定等が報告された。(各地区の詳細報告はPDF形式で添付)

【全体：北村 会長】

- **活動予定**：
前出の「会長挨拶」で一部報告した通り、
 - 出前講座の講師の為の講習会を7月13日(土)午後で開催したい。
 - JICA関西の秋祭りに関する件に関して、同日上日に役員会を開催したい。

【東地区：奥野さん】

- **活動予定**：
 - 宝塚市：国際理解講演会の開催を継続する。現時点では講演者の人選はできているが開催日程・場所は未定(JICAの承認後の活動となる)。
 - 三田市：三田市こうみん未来塾への講師派遣で。国際理解教育への協力を予定、日程などは未定。

【神戸地区：川波さん】

- **活動報告**：
 - **土曜サロン**：
本年2月3日に六甲学生青年センターで北村さんが「ミクロネシア連邦ヤップ州立病院での活動」の講演を行った。
- **活動予定**：
 - **土曜サロン**：
9月7日午後2時～3時で、酒折さんが六甲学生青年センターで講演予定。
来年2月1日にも予定しているが、講演者は未定。
 - **六甲道トーク&写真展**：いずれも灘区文化センターにて
 - ◇ 六甲トーク：10月12日午後2時～3時半、講師依頼中。
 - ◇ 写真展：10月9日～12日、連日開催予定。

【西地区：堀永さん】

- **活動予定：(敬称略)**
 - **赤穂市国際理解講座とミニ写真展**
8月25日(日)13時30分～、赤穂市立図書館 1名はJICA関西/梅影慎介、他1名未定。
 - **姫路市国際協力理解講座**
9月14日(土) 講師：高澤道夫、就美咲。
 - **明石市国際協力理解講座**
9月22日(日) 講師：JICA関西/梅影慎介、岡村奈津子、高澤道夫。
 - **加古川市国際協力理解セミナー**
10月5日(土) 講演者・手伝いを募集中。
 - **各学園への講演者派遣**
- いなみ野学園
1学年～4学年の講演会に、4人の講師を派遣予定。
- 高砂市 松陽学園
2学年～4学年の講演会に、3人の講師を派遣予定。

【会計報告：本庄さん】

- 2023年度（2023年4月1日～2024年3月31日まで）の収支明細と残高が報告された。

【会計監査：黒澤さん】

- 正常に会計処理されていることを確認し、これを会計監査報告とする。

6. OV金ホームページ基盤プロジェクト

● 経過報告など：尾崎

2022年6月から2年越しで、本日新HPを利用開始するに至り、プロジェクトメンバー各位に感謝する。新HP運用に当たり早期に操作講習会の開催を会員に連絡する。

● 新HPの諸機能：奥野さん

配布資料により、新HPへの投稿操作（活動メンバー紹介への投稿操作）の実操作の説明と新機能などの説明が行われた。

会員各位へこの「活動メンバー紹介」への投稿をお願いした。

7. 質疑応答

- 質疑応答、意見交換：特に無し。

拍手でもって以上の会務報告等を承認した。

4.新しい JICA の社会還元について

JICA 海外協力隊社会還元促進費という当会のようなJICA事業について普及促進を目的とする団体に対して活動費をJICAが補助する制度があります。

今年度から補助率が活動費の80%（従前は50%）となり、当会の財政的な負担は軽減しましたが、今年度改正された制度であるため申請方法や時期について戸惑いがあったり、制度的に一部見直しを要望するなどを行いました。

来年度の事業実施に当たりこの点を踏まえより活用したいと考えています。

5.新役員の募集について

副会長と書記を募集しています。

会の運営にご興味のある方は是非応募いただきますようお願いします。